

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 413 号	氏名	植木 哲也
学位審査委員	主 査	中嶋 幹郎	
	副 査	塚元 和弘	
	副 査	西田 孝洋	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、便秘発症の原因について、便秘と服用薬剤との関係を明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価</p> <p>入院患者を対象に、便秘と服用薬剤の関連性に関する横断研究、便秘発症の危険因子に関する症例対照研究、便秘と服用薬剤の関連性に関する睡眠障害を考慮した横断研究の3つの臨床研究計画をデザインし、便秘群と非便秘群の2群から得られたデータを種々の統計学的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価</p> <p>上記手法で解析した結果、睡眠剤の服用が便秘の発症と有意に関連していることが明らかになった。今後の便秘を有する患者への処方設計や薬学的管理に資する臨床薬学研究への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように、本論文は便秘発症の危険性が高い薬剤を明らかにし、便秘を有する患者への処方設計や薬学的管理の改善に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（薬学）の学位に値するものと判断した。</p>			